

2020年8月17日

報道関係者各位

大成株式会社

「With コロナ」を見据えアバターロボットを活用した警備実証実験実施のお知らせ  
～警備業務の省人化と感染リスクを抑えた新たな警備システムの構築～



総合ビルサービスの大成株式会社（本社：名古屋市中区、社長 加藤憲司）は、アバターロボットの開発を手掛ける Mira Robotics(ミラロボティクス)株式会社（本社：川崎市高津区、CEO 松井健）と共同で、大成株式会社が警備を行うセントラルパーク（名古屋市中区）にてアバターロボットを活用したビル警備システム確立に向けた実証実験を行います。

昨今の少子高齢化による人材不足問題はすでに多くの地域や業種において現実のものとなりつつあり、ビルの保守・運営に関わるメンテナンス業務も例外ではありません。

その状況を改善する方法として当社は人とロボットが共同で警備を行うシステムを考案、警備業務の省人化と効率化を叶える新たな警備システムの構築を目指しています。

また、コロナ環境下に即し、ロボットを活用することで人人感染を防ぎ、感染リスクを無くす新たな管理手法を構築します。

今回の実証実験では巡回（警戒・監視、声掛け、設備確認）、立哨（あいさつ、案内、警戒/監視、注意）などの施設警備における基本業務を中心に行います。

ロボットが警備員と同等の業務品質を確保することができるかについて検証を行い、今後の正式稼働に向けた課題抽出を目的としております。

## 【アバターロボット “ugo” とは】

2本のアームと高さ調整により遠隔で様々な業務を行うことができる“ugo”は、AIによる学習機能で同じ稼働条件下であれば自動モードも可能であり、従来の単純な遠隔操作ロボットと完全自動ロボット双方の利点を併せ持つ次世代型アバターロボットです。



仕様(基本概要)	内容
機能	遠隔操作機能、自律移動機能 フェイスディスプレイ機能 音声通話機能、夜間LED照明 環境モニタリング機能 音声通話機能
センサー	カメラ×3(前方2、後方1) 奥行センサー、圧力センサー 環境センサー
連続稼働時間	4時間
サイズ	高さ:104cm(本体)～165cm 幅:36cm 奥行:56cm
重量	約50Kg
アーム耐重	約1.0Kg(片腕)

## 【実証実験概要】

期間 : 2020年8月21日(金)～2020年9月30日(水)  
 場所 : セントラルパーク(住所:名古屋市中区錦3-15-13)  
 目的 : アバターロボット「ugo」を用いた警備モデルの検証  
 主な実証項目 : ①巡回業務(警戒・監視、声掛け、設備確認)  
 ②立哨業務(あいさつ、案内、警戒/監視、注意)

## 【取材受付】

時間 : 2020年8月21日(金) 13:00～ 30分程度

### 【本件に関するお問い合わせ先】

会社名 : 大成株式会社  
 担当窓口 : 外山(事業開発部)、須藤・本庄(警備担当部署)  
 電話番号 : 03-6457-8051(事業開発部)、052-242-3215(警備担当部署)  
 E-mail : info@taisei-bm.co.jp